

- 1 寒の水飲むはや母の貌をして
2 白木蓮やエコーまばゆき胎児像
3 春の地震胎盤しかと固まりぬ
4 新緑や胎児腕を伸ばしそむ
5 臨月の妻に従ふ良夜かな
6 眠りたる胎児を連れて花野まで
7 柿を食ふ音の胎児に聴こゆるか
8 新涼の風を入れたり妊婦服
9 産声にみな力抜き萩の花
10 母と子を分かつ銕や秋灯下
11 たつぷりと胎脂拭はれ爽やげる
12 吾子生まれたる日の釣瓶落としかな
13 赤子息づくはじめての夜の長き
14 深く眠る赤子は秋のふところに
15 白秋の白の濃かりし乳含む
16 露冷や赤子はいつも泣きさうな
17 秋天を抱かむと原始反射かな
18 赤子はや頑固でありぬ鶏頭花
19 抱き上ぐる子にはじめての黄葉期
20 しぐるるや赤子の爪のやはらかし
21 十三夜泣く子抱きておちここに
22 冬麗やわづかに衰ふオルゴール
23 やはらかき骨曲げ眠る吾子の冬
24 冬帽子つつむ胎内よりの髪
25 しづかなる赤子の寝息大根煮る
- 26 我が小指握り寝る子やクリスマス
27 笑ひそむ子に笑はれつ年用意
28 哺乳瓶煮られつつあり去年今年
29 ひとまはり大き襁褓の初荷かな
30 首据りそめし子を抱く初湯かな
31 橙も飾りて吾子の御食初め
32 首据る白鳥水に置かると
33 母恋ふて泣く子を抱きて日向ぼこ
34 抱く子も我が着ぶくれのひとつかな
35 舌出せば舌を出す子や日脚伸ぶ
36 風邪の子を熱き息ごと背負ひけり
37 一旦は禿げる赤子やあたたかし
38 春眠を苦しと泣ける赤子かな
39 春の水赤子の腸を走りけり
40 つちふるや青強まりし蒙古斑
41 朧夜の息つく如き吾子の影
42 初めての粥は霞の如くなり
43 大いなる夜泣きや春の月天心
44 花見ゆる角度へ起こすベーカー
45 嬉しさを知りそむる子や李咲く
46 泣き厭きて眠る子に來よつばくらめ
47 寝返りに驚く吾子や木の芽季
48 涼しさや積木の塔を崩し終へ
49 どこまでも転がる吾子や夏蜜柑
50 夏立つや日々硬みつつ吾子の骨

